令和８年度スポーツを通じた共生社会実現事業
共生スポーツ大会「陸上競技」実施要項
（宮崎県陸上競技協会第２回強化記録会合同開催）

１　目　　的

本県で２０２７年に開催される「第２６回全国障害者スポーツ大会」に向けて、パラスポーツの普及拡大を図りながら、参加する本県選手の確保及びその活動を支援する事業の一環として、障がいの有無に関わらず、誰もが参加できる「共生スポーツ大会」を開催する。

大会への参加を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

２　主　　催　　宮崎県　　宮崎県障がい者スポーツ協会　　一般財団法人宮崎陸上競技協会

３　共　　催　　宮崎県教育委員会　　公益財団法人宮崎県スポーツ協会

４　後　　援　　宮崎県特別支援学校校長会　　(一社)宮崎県身体障害者団体連合会
宮崎県知的障害者施設協議会　　宮崎県精神保健福祉連絡協議会
宮崎県聴覚障害者協会　　宮崎県視覚障害者福祉協会
宮崎県パラスポーツ指導者協議会

５　主　　管　　一般財団法人宮崎陸上競技協会

６　大会期日　　２０２６年９月１９日（土）　競技開始予定時刻：午前９時００分

７　会　　場　　ひなた宮崎県総合運動公園　ひなた陸上競技場

８　競技種目（障がい者参加種目）

【男子の部】

共　通（中・高・一般）

１００m、２００m、４００m、８００m、
走幅跳

小学生　　５０m、１００m（４年生以上）

【女子の部】

共　通（中・高・一般）

１００m、２００m、４００m、８００m、
走幅跳

小学生　　５０m、１００m（４年生以上）

【男女共通】（全国障害者スポーツ大会実施種目）

中・高・一般

５０m、50m 音響走、５０m車いす、１００mレーサー、８００mレーサー
スラローム、立幅跳、砲丸投(2.72kg)、ジャベリックスロー、ソフトボール投げ
４×１００mＲ（男女混合：女性が１名以上）

９　参加資格

⑴　２０２６年度日本陸上競技連盟登録者

⑵　⑴、に未登録者も参加可。但し、記録は参考記録となる。

１０　参加制限　　１人２種目以内とする。ただし、リレーは除く。

１１　競技規則

⑴　２０２６年度 日本陸上競技連盟競技規則および本競技会実施要項により実施する。

⑵　２０２６年度 全国障害者スポーツ大会競技規則を参考にする。

１２　参 加 料　　無　料

１３　申込方法

⑴　参加希望者は、宮崎県障がい者スポーツ協会ホームページから申込様式をダウンロードし必要事項を記入の上、２０２６年９月４日（金）必着でメール・ファックスにて申込むこと。

申込先アドレス　m.syospo@cotton.ocn.ne.jp

申込先ファックス　０９８５-４１-５２７７

⑵　申込に際し、参加種目・障がい区分・学年（年齢・生年月日）・ベスト記録（参考記録(最近の記録・目標記録)）の記入もれのないように注意すること。

⑶　メール・ファックス以外の受付は一切行わない。申込締め切後の受付も一切行わない。

＜問合せ先＞
宮崎障がい者スポーツ協会　℡ ０９８５－２７－７４１７
事務局担当者：黒 木 孝 明

１４　介助について

全国障害者スポーツ大会競技規則集　陸上競技６条「助力に則り介助者による競技中の助力行為は認められない。助力を受けた競技者は失格とする。」を原則とする。

※ 競技規則の解説　陸上競技　第５節　介護者の役割　一部抜粋

「原則として、競技者自身が一人で行動できるように指導・助言頂いているところである。（スポーツへの参加を通した社会参加の推進という目的を踏まえ）介護の内容の介助者は、衣服の脱着や移動等において競技者が困難を要する事柄に限り介助する事ができる。」と明記してあるため、本大会では介助リクエスト申請用紙を記入し、一次招集時に提出すれば、役員（県パラスポーツ指導員等）が介助する。

１５　その他

(1)　日本陸上競技連盟未登録で、アスリートビブス番号がない選手のアスリートビブスは宮崎陸上競技協会で準備する。

(2)　競技順序については、大会開催の１週間前までに、宮崎陸上競技協会ホームページに記載する。(https://www.miyariku.org/)

(3)　氏名・記録等がホームページ及び新聞に掲載されることを了承の上で申し込むこと。

(4)　視覚障がい者のレースは、伴走者を認める。※ただし、50m音響走は除く。

(5)　競技会中に発生した疾病・傷害についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。参加者各自でスポーツ安全保険等に加入しておくこと。

(6)　取得した個人情報は、本協会個人情報保護方針に則り使用する。